

図書だより



分類	書名	著者名	出版社
181, 02	初期仏教—ブッダの思想をたどる	浜田 寿美男	岩波新書
188, 35	東大寺のなりたち	森本 公誠	岩波新書
190, 4	異端の時代—正統のかたちを求めて	森本 あんり	岩波新書
304	現代社会はどこに向うか 高原の見晴らしを切り開くこと	見田 宗介	岩波新書
322, 14	戦国大名と分国法	清水 克行	岩波新書
327, 62	虚偽自白を読み解く	浜田 寿美男	岩波新書
335, 13	戦争体験と経営者	立石 泰則	岩波新書
338, 3	金融政策に未来はあるか	岩村 充	岩波新書
364, 48	総介護社会—介護保険から問い直す—	小竹 雅子	岩波新書
365, 3	住まいで「老活」	安楽 玲子	岩波新書
490, 145	賢い患者	山口 育子	岩波新書
767, 8	K-POP 新感覚のメディア	金 成玫	岩波新書
910, 268	原民喜—死と愛と孤独の肖像	梯 久美子	岩波新書
159	応援する力	松岡 修造	朝日新書
210, 75	司馬史観と太平洋戦争	潮 匡人	PHP 新書
361, 454	一言力	川上 徹也	幻冬舎新書
374	ルポ保健室	秋山 千佳	朝日新書
382, 1	日本人数のしきたり	飯倉 晴武	青春出版新書
493, 76	アスペルガー症候群	岡田 尊司	幻冬舎新書
498, 04	どうせ死ぬなら「がん」がいい	中村 仁一	宝島社新書
518, 58	リサイクルと世界経済	梯 久美子	中公新書
689, 81	ラブホテル進化論	金 益見	文春文庫
816	書くことが思いつかない人のための文章教室	近藤 勝重	幻冬舎新書
911, 304	百人一句	高橋 睦郎	中公新書
910, 268	村上春樹の隣には三島由紀夫がいつもいる。	佐藤 幹夫	PHP 新書
916	十七歳の硫黄島	秋草 鶴次	文春新書
002, 7	竹中式マトリクス勉強法	竹中 平蔵	幻冬舎
124, 22	老子	小川 環樹	中公文庫

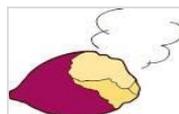
141, 34	東大生が教える！超暗記術 基礎から暗記のコツまで	徳田 和嘉子	ダイヤモンド社
375, 16	東大生がすすめる要領復習術	通信勉強指導塾アテネ	ごま書房
376, 8	できるだけ塾に通わずに受験に勝つ方法	松永 暢史	扶桑社
376, 8	偏差値30からたった半年で全国1位をとった僕の勉強法	泉 忠司	青春出版社
410	東大生が書いた頭が良くなる数学の教科書	東京大学 TNK	インディックスコミュニケーションズ
411, 1	東大生が書いた頭が良くなる算数の教科書	東京大学 TNK	インディックスコミュニケーションズ
419, 1	夢中になる！江戸の数学	桜井 進	集英社文庫
490, 4	ふつうの医者たち	南木 佳士	文春文庫
493, 763	統合失調症/分裂症とつきあう	伊藤 順一郎	保健同人社
726, 1	数学しかできない息子が早慶国立大学に合格した話	内藤 みか	ぶんか社
810, 4	続弾！問題な日本語	北原 保雄(編)	大修館書店
810, 4	日本人の日本語知らず。	清水 由美	世界文化社
811, 2	つい他人に試したくなるもつと読めそうで読めない漢字	現代言語セミナー編	角川文庫
811, 2	つい他人に試したくなる究極に読めそうで読めない漢字	現代言語セミナー編	角川文庫
813, 1	国語辞典の遊び方	サンキュータツオ	角川文庫
832	英単語の語源図鑑	清水 建三	かんき出版
913, 36	半日で読む源氏物語	吉野 敬介	世界文化社
913, 6	人形の眠る家	東野 圭吾	幻冬舎
913, 6	宵物語	西尾 維新	講談社 BOX
913, 6	ユートピア	湊 かなえ	集英社文庫
913, 6	この春、とうに死んでるあなたを探して	榎田 ユウリ	筑摩書房
913, 6	AIのある家族計画	黒野 伸一	早川書房
913, 6	ぼくときみの半径だけに届く魔法	七月 隆文	幻冬舎
913, 6	悲終伝	西尾 維新	講談社 BOX
913, 6	化物語 上	西尾 維新	講談社
913, 6	猫物語 黒	西尾 維新	講談社
913, 6	傷物語	西尾 維新	講談社
913, 6	スマイルメイカー	横関 大	講談社 BOX
913, 6	春の旅人	村山 早紀	リットーミュージック
913, 6	風は西から	村山 由佳	幻冬舎
913, 6	泥濘 めかるみ	黒川 博行	文藝春秋
913, 6	家族シアター	辻村 深月	講談社文庫
913, 6	孤独の血	柚木 裕子	角川文庫
913, 6	火のないところに煙は	芦沢 央	新潮社
913, 6	お任せ！数学屋さん	向井 湘吾	ポプラ文庫

913, 6	キリン	山田 悠介	角川書店
913, 6	パーティ	山田 悠介	角川書店
913, 6	dele ディーラー2	本多 孝好	角川文庫
913, 6	下町ロケット ゴースト	池井戸 潤	小学館
913, 6	桜舞う おいち不思議がたり	あさの あつこ	PHP 研究所
913, 6	闇に咲く おいち不思議がたり	あさの あつこ	PHP 研究所
913, 6	火花散る おいち不思議がたり	あさの あつこ	PHP 研究所
913, 6	ケーキ王子の名推理	七月 隆文	新潮文庫
913, 6	君にさよならを言わない2	七月 隆文	宝島社文庫
913, 6	真夜中のパン屋さん 午前5時の朝告鳥	大沼 紀子	ポプラ文庫
913, 6	幻夏	太田 愛	角川文庫
913, 6	ひぐらしのなく頃に	竜騎士07	講談社
913, 6	検察側の罪人(下)	雫井 修介	文春文庫
913, 6	片想い探偵 追掛日菜子	辻堂 ゆめ	幻冬舎文庫
913, 6	愛なき世界	三浦 しおん	中央公論新社
913, 6	星々の悲しみ	宮本 輝	文春文庫
913, 6	冬物語	南木 佳士	文春文庫
913, 6	家族	南木 佳士	文春文庫
913, 6	草すべり	南木 佳士	文春文庫
913, 6	陽子の一日	南木 佳士	文春文庫
914, 6	ふいに吹く風	南木 佳士	文集文庫
933, 6	クリスマス・キャロル	ディケンズ	光文社
914, 6	いのちの姿	宮本 輝	集英社文庫
933, 7	ハンガー・ゲーム ①~③上・下	スーザン・コリンズ	メディアファクトリー
911	北原白秋詩集	北原白秋	角川文庫
913, 6	地獄変	芥川 龍之介	集英社文庫
913, 6	羅生門・鼻	芥川 龍之介	新潮文庫
913, 6	蜘蛛の糸・杜子春	芥川 龍之介	新潮文庫
913, 6	伊豆の踊子	川端 康成	集英社文庫
913, 6	智恵子抄	高村 光太郎	新潮文庫
913, 6	晩年	太宰 治	新潮文庫
913, 6	もの思う葦	太宰 治	新潮文庫
913, 6	きりぎりす	太宰 治	新潮文庫
913, 6	ヴィヨンの妻	太宰 治	新潮文庫
913, 6	パンドラの匣 斜陽	太宰 治	文春文庫
913, 6	晩年	太宰 治	新潮文庫
913, 6	人間失格	太宰 治	集英社文庫
913, 6	女生徒	太宰 治	角川文庫
913, 6	ろまん燈籠	太宰 治	新潮文庫

913, 6	新樹の言葉	太宰 治	新潮文庫
913, 6	太宰治全集1	太宰 治	ちくま文庫
913, 6	それから	夏目 漱石	新潮文庫
913, 6	硝子戸の中	夏目 漱石	新潮文庫
913, 6	明暗	夏目 漱石	新潮文庫
913, 6	李陵・山月記	中島 敦	角川文庫
913, 6	禁色	三島 由紀夫	新潮文庫
913, 6	愛の渴き	三島 由紀夫	新潮文庫
913, 6	午後の曳航	三島 由紀夫	新潮文庫
913, 6	金閣寺	三島 由紀夫	新潮文庫
913, 6	美德のよろめき	三島 由紀夫	新潮文庫
913, 6	花も刀も	山本 周五郎	新潮文庫
913, 6	ひとつろし	山本 周五郎	新潮文庫
913, 6	日日平安	山本 周五郎	新潮文庫
913, 6	さぶ	山本 周五郎	新潮文庫
913, 6	小説 日本婦道記	山本 周五郎	新潮文庫



本の紹介



●片思い探偵 追掛日菜子 辻堂 ゆめ 著 幻冬舎文庫

追掛日菜子は舞台俳優・力士・総理大臣などを好きになっては、相手の情報を調べ上げ追っかけるストーキング体質。しかしなぜか好きになった相手は、殺人容疑をかけられたり脅迫されたりと、毎回事件に巻き込まれてしまう。今こそ、日菜子の本領発揮! 次々と事件解決の糸口を見つけ出すが——。前代未聞、法律ギリギリアウト(?)の女子高生探偵、降臨。

●下町ロケット ゴースト 池井戸 潤 著 小学館

宇宙から人体へ。次なる部隊は大地。佃製作所の新たな戦いの幕が上がる。倒産の危機や幾多の困難を、社長の佃航平や社員たちの、熱き思いと諦めない姿勢で切り抜けてきた大田区の町工場「佃製作所」。高い技術に支えられ経営は安定していたかに思えたが、主力であるロケットエンジン用バルブシステムの納入先である帝国重工の業績悪化、大口取引先からの非情な通告、そして、番頭・殿村の父が倒れ、一気に危機に直面する。ある日、父の代わりに栃木で農作業する殿村のもとを訪れた佃。その光景を眺めているうちに、佃はひとつの秘策を見出だす。それは、意外な部品の開発だった。ノウハウを求めて伝手を探そうち、佃はベンチャー企業にたどり着く。彼らは佃にとって敵か味方か。大きな挫折を味わってもなお、前に進もうとする者たちの不屈の闘志とプライドが胸を打つ! 大人気シリーズ第三弾!!

●おしっこちょっぴりもれたろう ヨシタケ シンスケ 著 PHP研究所

ぼく、おしっこちょっぴりもれたろう。おしっこをするまえかしたあとに、ちょっぴりもれちゃうから、いつもお母さんにおこられる。でも、いいじゃないか。ちょっぴりなんだから。ズボンをはいたらわかんないんだから。しばらくするとかわくんだから。でも、ぼくみたいにもれたらうでこまっている人、ほかにもいるんじゃないかな? 子どもの悩みがちよっぴり軽くなる! ? ヨシタケシンスケのユーモア絵本。